

平成24年度第55回福島県中学校体育大会 卓球大会要項

- 1 主催 福島県中学校体育連盟 福島県教育委員会 いわき市教育委員会
福島県中学校長会 財団法人福島県体育協会 福島県卓球協会
- 2 後援 いわき市
- 3 主管 いわき地区中学校体育連盟
- 4 期日 平成24年7月22日(日)～24日(火)
22日(日)開場 9:00～
監督会 13:00～
開始式 14:00～ いわき市立総合体育館
23日(月)開場 8:00～
競技 9:00～ 団体予選リーグ
13:45～ 個人戦ベスト8決定まで
24日(火)開場 8:00～
競技 9:00～ 団体決勝トーナメント
12:45～ 個人戦決勝まで
(シングルスのみ順位決定を行う)
閉会式 16:00～
- 5 会場 いわき市立総合体育館(いわき市平下荒川字南作100)
- 6 参加資格 (1) 福島県中学校体育連盟に加盟の学校に在学し、各地区予選会を通過した者とする。
- 7 引率・監督 (1) 参加生徒の引率者・監督は出場校の校長・教員とする。
(2) 外部コーチをアドバイザーとして認める。ただし、当該校以外の中学校の校長・教員の外部コーチとしてのベンチ入りは認めない。生徒がベンチに入る場合は、当該校の生徒に限る。
(3) 個人戦におけるコーチの数は、各校で出場する選手数を最大とする。
- 8 参加人員 (1) 団体戦 ① 男女各16校(開催地区4、次年度開催地区3、前年度開催地区3、その他地区2)
② 1チーム6～8名の選手、監督1、コーチ1とする。
③ 1D4Sで勝敗を決する。(ただし、シングルス、ダブルスに重複することはできない。)
(2) 個人戦 シングルス男女各48名(各地区8)
ダブルス男女各32組(開催地区8、次年度開催地区6、前年度開催地区6、その他地区4)
※ ただし、個人戦(シングルス・ダブルス)については、各地区から県大会に進めるのは、同一校において4人、4組までとする。

- 9 競技規則 現行の日本卓球ルールによる。団体戦は決勝トーナメント、シングルスはベスト8からタイムアウトを採用する。(ダブルスは採用しない。)
- 10 競技方法 (1) 団体戦 4ブロック各4校による予選リーグ戦ののち、8チームによる決勝トーナメント方式による。3点先取法とする。
(2) 個人戦 シングルス48名、ダブルス32ペアによる決勝トーナメント方式による。
- 11 試合球 40mm、ホワイトボールとし、試合ごとに選択することができる。(JTTAの公認球)
- 12 表彰 (1) 団体戦・個人戦とも、男女とも1位～3位までに賞状とメダルを授与する。
(2) 男女団体優勝校には、優勝旗(持ち回り)を授与する。
- 13 参加料 1名 1,000円とする。
- 14 参加申込 (1) 各学校は、参加申込書一式、参加料、参加記念章代、プログラム代を地区中体連専門委員長へ一括申し込む。
(2) 各地区中体連専門委員長は、各校からの申込書類ならびに現金を確認の上、県競技部事務局へ提出する。
(3) 県競技部事務局は、抽選会時に申込書類ならびに現金を集約する。
- 15 宿泊 (1) 大会に参加し宿泊を要する出場校は、適切な危機管理対応(感染症・自然災害等)を確保するため、宿泊申込書を必ず開催地大会事務局指定の業者に提出する。(指定外の宿泊施設の利用は、原則として認めない。)
(2) 大会役員は大会事務局、競技役員の配宿は、競技事務局で行う。
(3) 宿泊料金は、平成24年度福島県スポーツ団体標準宿泊料金表中学生による。
- 16 その他 (1) 開始式・閉会式には、選手全員が参加することを原則とする。
(2) プログラムは有料とし、1冊500円で販売する。
(3) 参加記念章は、1個350円で販売する。
(4) 東北大会の出場について、団体上位4チーム及び個人戦シングルスベスト16とする。ダブルスはない。
※ シングルスについては、東北大会開催県枠として男女各2位までが全国大会に出場できる。ただし、その選手が東北大会で10位内に入れば、3位以降繰り上げて全国大会に出場できる。そのため、ベスト8から組み合わせを生かした順位決定を行う。
(5) ゼッケンは、正規のものを必ず着用すること。
(6) ユニフォームは団体戦、個人戦ともに、メンバー全員が同一のものを着用する。また、全種目で各校異なる2着を準備する。
(7) 審判は生徒審判とする。ルールの徹底を図ること。
(8) 大会期間中の負傷・疾病については、応急処置のみ実施する。大会参

加者は、健康保険証を持参することが望ましい。

17 連絡先 県 専 門 部 委 員 長 武田信一（西 袋中：0248-76-5136）
開催地区専門部委員長 鈴木啓太（内郷一中：0246-26-3726）